

判定区分一覧表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁名	橋梁名 フリカナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	健全性判定区分							
													主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
1	0002	釣懸橋	ツリカバツ	奥尻1号線	1	PC橋	プレテン中空床版	11.40	7.50	5.50	1989	29	I	-	I	I	II	II	II	支承部の定期的な維持管理が考えられる。
2	0003	釣懸沢橋	ツリカガワバツ	奥尻1号線	1	鋼(鉄)リ ベット橋	H形鋼(非合成)	15.00	10.80	10.00	1980	38	II	II	II	II	III	II	III	防食対策として支承塗装塗り替えを早期に実施する
3	0004	奥尻橋	オクリバツ	奥尻1号線	1	PC橋	プレテン中空床版	16.10	7.50	5.50	1991	27	I	-	II	I	I	II	II	漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。
4	0005	富里橋	トミナバツ	米岡1号線	1	鋼溶接橋	箱桁(非合成)	52.00	8.70	7.50	2004	14	I	I	II	II	II	II	II	機能回復対策として、床版のひび割れ補修・支承塗装塗り替えを実施することが望ましい。
5	0007	万年橋	マンネバツ	富里線	1	PC橋	プレテン中空床版	20.00	4.40	3.60	1988	30	I	-	I	I	I	II	I	構造物の性能に影響を及ぼす損傷は無い。
6	0008	谷地橋	ヤチバツ	谷地線	1	PC橋	プレテン中空床版	24.00	5.03	4.03	1983	35	I	-	II	I	I	II	II	漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。
7	0009	仏沢2号橋	ホトサガワ2ゴウ キョウ	仏沢川線	1	PC橋	プレテン中空床版	18.00	5.07	4.07	1983	35	II	-	II	II	I	II	II	漏水対策として橋面防水を実施することが望ましい。
8	0010	宮津橋	ミヤツバツ	宮津海岸線	1	RC橋	RC 中実床版	4.50	4.84	4.00	1976	42	II	-	-	III	I	II	III	機能回復対策として、下部工の断面補修を早期に実施する。
9	0011	神威脇開拓橋	カミイワキカタクバツ	神威脇2号線	1	PC橋	プレテン中空床版	11.04	6.20	5.00	2000	18	I	-	I	I	I	I	I	構造物の性能に影響を及ぼす損傷は無い。
10	0012	神威脇橋	カミイワキバツ	神威脇2号線	1	H型鋼	H形鋼(非合成)	10.00	4.20	4.00	2010	8	I	I	I	I	I	I	I	構造物の性能に影響を及ぼす損傷はない。
11	0013	右股橋	ミギマダバツ	右股線	1	H型鋼	H形鋼(非合成)	7.00	4.70	4.70	1975	43	II	-	IV	I	-	I	IV	全更新、または上部工更新、または廃橋を検討する。

I	7	2	4	7	7	3	3
II	4	1	5	3	2	8	5
III	0	0	0	1	1	0	2
IV	0	0	1	0	0	0	1
-	0	0	0	0	0	0	0